

横浜市民向けデートDVチャット相談窓口

「Y ちゃっかる」を開設します！



横浜市では、「第5次横浜市男女共同参画行動計画」に基づき、安全・安心な暮らしの実現に向けて、DV防止とあらゆる暴力の根絶のために、令和4年度から「デートDV防止モデル事業」を実施しています。

このたび、デートDV防止モデル事業の一環として、横浜市民向けのデートDVに関するチャット相談窓口「Y ちゃっかる」を令和5年3月1日(水)から開設します。なお、本事業は、横浜市が特定非営利活動法人エンパワメントかながわに委託し、同所のデートDV専門員が相談対応をします。

横浜市デートDVチャット相談窓口について

デートDVの発生件数が多い10代・20代の若年層は、テキストベースでコミュニケーションを取ることが多い状況にあります。

より多くの市民の皆様が気軽に相談できる環境を整備するため、デートDVのことなら、どんなことでも相談できるチャット相談窓口「Y ちゃっかる (Yokohama Chat Counseling)」を新たに開設します。

被害を受けている本人や友人、家族、生徒のことが心配という方、あるいは、自分の行動がデートDVかもしれないと気付いた方からの相談も受け付けます。

ひとりで悩まず、チャットで気軽に相談してください。

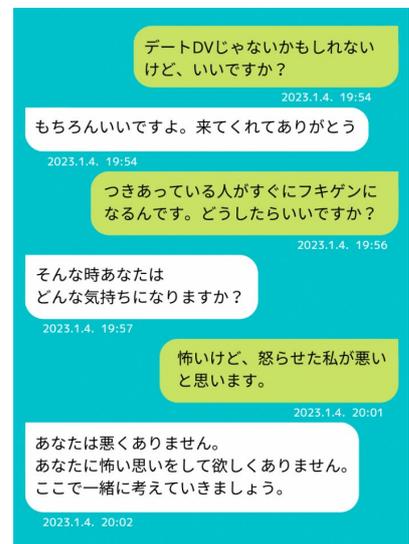


イメージキャラクター
「ちゃっかる」

横浜市デートDVチャット相談窓口
「Y ちゃっかる」
月～土曜(祝・休日含む)19～21時



※利用にあたっては、LINE・Twitter アカウント、もしくは匿名での相談が選べます。



▲相談画面イメージ

デートDV防止モデル事業とは・・・

公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会と特定非営利活動法人エンパワメントかながわとの協働により、「予防教育」「相談」「被害・加害者プログラム」「広報・啓発」を総合的に推進するモデル事業を実施しています。

【予防教育】

- ・教職員向けオンライン研修(市立中・高・特支対象)
- ①管理職向け(※小学校含む)②専任・養護教諭等向け
- ・生徒向け出前講座・フォローアップチャット

【相談】

- ・横浜市デートDVチャット相談窓口「Y ちゃっかる」
- ・横浜市DV相談支援センター

【広報・啓発】

- ・HPやSNS発信の相互連携
- ・SNSによる若年層への広報・啓発

総合的に推進

【被害・加害者プログラム】

- ・被害・加害生徒向け回復プログラム(専門相談員の学校派遣)

お問合せ先

政策局男女共同参画推進課長 齋藤 亜希 Tel 045-671-2017

裏面あり

【参考】NPOによるデートDVチャット相談における件数の推移

※出所：特定非営利活動法人エンパワメントかながわ「デートDV白書 VOL. 10」

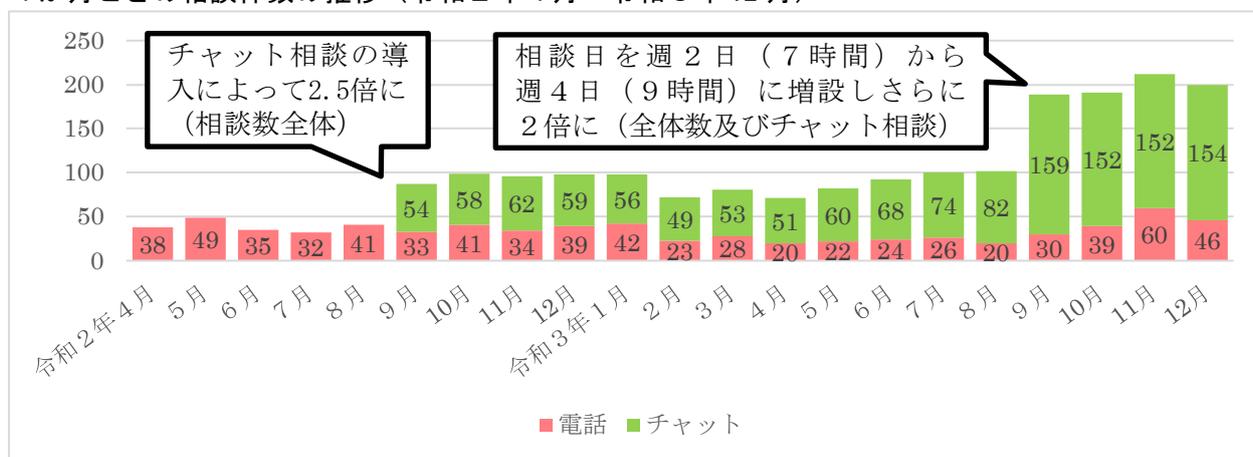
特定非営利活動法人エンパワメントかながわが実施しているデートDVに特化した相談窓口（デートDV110番）では、チャット相談を導入したことにより、相談件数が大幅に増加しています。

- 平成23年1月～令和2年8月：電話相談のみ
 - 令和2年9月～令和3年8月：チャット形式での対応を開始
（相談日：週2日） 全体の相談件数はこれまでの2.5倍に増加し、毎月延べ100件弱ある相談のうち、半数以上がチャット相談に
 - 令和3年9月～令和4年8月：相談日を週2日から4日に増設
（相談日：週4日） チャット相談の件数はさらに倍近くまで増加し、毎月延べ200件程度ある相談のうち、4分の3以上がチャット相談に
- ※令和4年9月から相談日を週4日から6日に増設

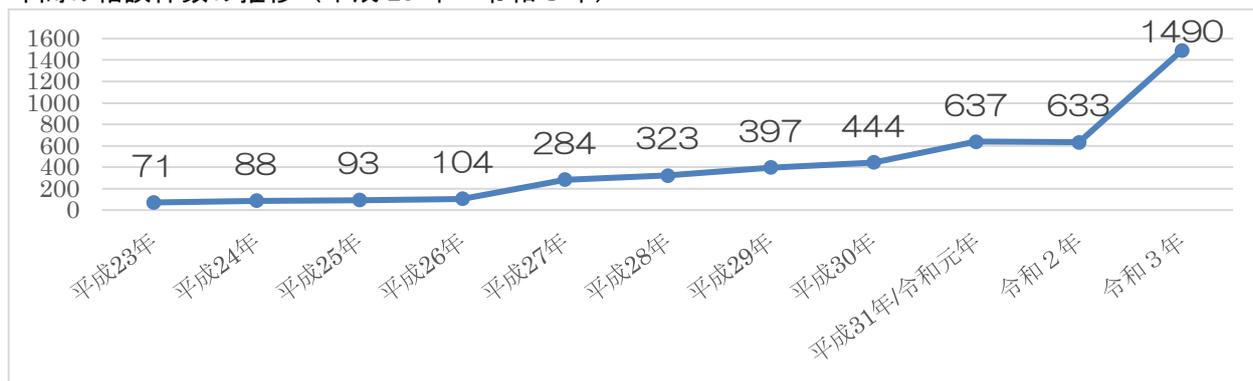
[相談件数が伸びた背景として]

- 10代だけでなく20代以上も、電話より文字による相談の方が相談しやすいと感じていたこと
- コロナ禍で休校、自粛生活、リモート化など巣ごもり生活を強いられることにより、内容を聞かれてしまう電話ではなく、チャットなら相談できたということ 等が要因として考えられる。

1か月ごとの相談件数の推移（令和2年4月～令和3年12月）



年間の相談件数の推移（平成23年～令和3年）



イメージキャラクター「ちゃっかる」とは??



横浜市デートDVチャット相談
イメージキャラクター
「ちゃっかる」

【名前の由来について】

- 横浜市デートDVチャット相談窓口の愛称「Y ちゃっかる」から名付けました。
「チャットで気軽に相談してほしい」という意味を込めています。

【キャラクターについて】

- 悩みを抱える相談者≡心のもやもやを抱えている様子を「雲」で表現しています。
- Y(横浜市デートDVチャット相談窓口)と「雲」をくっつけ、この窓口が「いつも相談者に寄り添っている」というメッセージを伝えています。
- また、「こんなことでも相談していいの?」「これはデートDVなの?」というような漠然とした悩みも含めて、相談できる窓口であることも表現するため、「雲」が少し不安な様子で「Y」に隠れながらこちらを見ているデザインにしました。